

特集(そのⅡ)

核データ測定の現状および計画についてのアンケート結果

原研 浅見 哲夫

インフォーマル・ミーティングでの討議の資料にする目的で、わが国での核データの測定の現状・計画についてアンケート調査を行ったのでその結果を報告する。ここでいう核データとは「原子力開発の基礎として必要なデータで、約20MeV以下の中性子反応断面積および核分裂に関する諸データ」を主体とし「原子炉の安全性解析・核燃料管理などの広範な原子力開発、核融合炉開発のための核データ」を対象とし、調査にはシグマ研究委員で毎年発行しているProgress Reportへ寄稿された方（実験関係のみ）を対象とした。回答のあった分を整理しましたのが以下に示す表である。上記のような条件でしかも短期間に行った調査であるため、不備な点が多く国内の現状をまとめたものとは言い難いが、ごく大ざっぱな様子を掴むための一助となることを期待している。今後、機会をみてより完全なものにしたいと考える。なお、表中の文責はすべて私にあることをおことわりしておく。

末筆ながら、今回の調査に御協力下さった方々にお礼申し上げるとともに、表中に誤記・誤載等のあった場合には御寛恕をお願いする次第である。

核データ測定の現状および計画（アンケート結果の集約）

核データ測定の概要		
研究機関(回答者)	現 在	計 画
東北大・工 (百田, 馬場)	^7Li (d, n) の neutron yield, spectrum ^7Li の σ scatt. ($E_n = 4 \sim 15 \text{ MeV}$)	^6Li , ^9Be の fast neutron scattering ($E_n = 4 \sim 7.5 \text{ MeV}$) ^{238}U の σ_c , σ_f , σ_s
東北大・工 (福山他)	(n, γ) ガンマ線生成断面積 C, Al, Fe, Cu, $E_n = 1.4 \text{ MeV}$ C, Al, Cu, $E_n = 5 \sim 6.5 \text{ MeV}$ 55°での微分断面積 ^6Li (p, ^3He) ^1He の断面積 100 keV ~ 2 MeV	
原 研 核物1研(田中)	中性子散乱 C, Si, S $E_n = 8 \sim 22 \text{ MeV}$ " ^{94}Mo , ^{96}Mo $E_n = 5 \sim 8 \text{ MeV}$ ^{94}Mo (n, n' γ) $E_n = 1.5 \sim 4 \text{ MeV}$	中性子散乱 Sr, $E_n \sim 2.1 \text{ MeV}$ " ^{90}Zr , ^{92}Zr , ^{94}Zr $E_n = 5 \sim 8 \text{ MeV}$
核物2研(浅見 明他) (田村, 松本)	σ_t U, $E_n = 20 \text{ eV} \sim 5 \text{ keV}$ $\rightarrow ^{238}\text{U}$ 共鳴バラメータ σ_c Ta, Eu, Ho, $E_n = 1 \text{ keV} \sim 30 \text{ keV}$ $^{151}, ^{153}\text{Eu}$ $E_n = 1 \text{ keV} \sim 100 \text{ keV}$ σ_c, σ_s W, Co 共鳴領域	厚いサンプルによる中性子散乱と 補獲 Na, Mn, Mo, Ag etc σ_s の角度分布 → P波強度関数 補獲 γ 線スペクトル
計測研(五藤) (京大炉 木村他)	崩壊熱核データ U照射後の β , γ スペクトルの時間変化 \rightarrow 核分裂当りの β , γ 崩壊熱 β , γ 崩壊モード	
	^{47}Ti (n, p) ^{47}Sc , ^{103}Rh (n, n') ^{103m}Rh ^{115}In (n, n') ^{115m}In , ^{237}Np (n, f) ^{58}Ni (n, p) ^{58}Co , ^{61}Zn (n, p) ^{61}Cu	^{54}Fe (n, p) ^{54}Mn ^3He (n, p) ^3H の角度分布 $E_n < 8 \text{ MeV}$, $\sim 14 \text{ MeV}$

1976. 10. 4

測定装置の概要		[] : 計画中, [] : 共同利用
加速器, 原子炉等	中性子発生反応	検出装置等
4.5 MV ダイナミotron (RPEA-45 型 n s パルス化システム付)	d - D, p - Li d - Li	有機液体シンチレーション・スペクトロメータ (NE213) 大型有機液体シンチレータ (NE323) ~ 4000ℓ
4.5 MV ダイナミotron (同 上) 600 kV コッククロフト	(同 上) d - T, d - D	γ : 7.0 cm ³ Ge(Li) n : NE213 p, ³ He : Si detector
5.5 MV V, q, G n s Mobley buncher [20MV Tandem V, d, G ターミナル内イオン源 クライストロン, バンチャード付]	p - T, d - D d - T [p - T, d - D]	T-O-F スペクトロメータ flight path 8m 検出器 × 4 (n, n'γ) 用 Ge 検出装置 [T-O-F 多重検出装置] on-line computer
電子リニアック 100 MeV	Ta(e, γ, n)	⁶ Li グラス・シンチ × 7 (透過率測定用) ⁶ Li, ⁷ Li グラス・シンチ, 各 × 1 (散乱中性子測定用) 3500ℓ 液体シンチレータ } (捕獲 γ 線測定用) Mox on-Rae 検出器 60cc Ge(Li) (捕獲 γ 線スペクトル測定用) on-line computer USC-3 U-200
(同 上) JRR-2, 3, 4		γ : Ge(Li) Ge(pure) e : Si(Li) Si(Sb)
5.5MV V, d, G (上記)	d - D, p - T	中性子絶対測定用カウンタ (SSD と 団体ラジエータを組合せたもの CsI(Tl) と ラジエータを組合せたもの)

核データ測定の概要		
研究機関(回答者)	現 在	計 画
東大、原子力研究総合センター (山脇)	$^4\text{He} + d \rightarrow \alpha + p + n$ ($E_d = 9\text{MeV}$) など比較的低エネルギーでの3体崩壊 核反応 ↓ 軽い核の構造・核反応機構核力 $E_n = 1\text{eV} \sim \text{数 keV}$ での遮蔽効果 中性子検出器の較正	(核反応断面積測定の計画なし)
東工大、原子炉工学研 (山室、北沢)	σ_c (9核種 1元素) $E_n \sim 24\text{keV}$ σ_c (H_2 , Nb , Cs など) $E_n = 1 \sim 100\text{keV}$ σ_c $\text{U}, \text{Mn}, \text{Ni}$ $E_n = 15\text{MeV}$	捕獲断面積 捕獲 γ 線スペクトル γ 線生成断面積 透過中性子スペクトル $E_n : \text{keV} \sim \text{MeV}$
名大、工 (加藤)	放射化断面積(とくに短寿命核種) Mo (濃縮同位体), Nb , Zr ^{90m}Zr , ^{207m}Pb $E_n \sim 14\text{MeV}$	(n, p), ($n, 2n$), (n, n') (n, α)など
京大、原子エネルギー研 (西)	$^{237}\text{Np}(n, 2n)^{236}\text{Np}$ 反応断面積 $E_n : 8 \sim 14.7\text{MeV}$ ^{235}U , ^{233}U , ^{239}Pu の熱中性子 核分裂でのFPの独立収率 $^{198}\text{Pt}(d, n)$ 反応 $E_n \sim 14\text{MeV}$	半減期1分以下数秒までのFPの独立収率 (迅速化学分離法)
大放研 (福田)		$^{238}\text{U}(\gamma, f)$, $^{235}\text{U}(\gamma, f)$ 反応断面積 角度分布 delayed neutron $E_\gamma < 8\text{MeV}$
京大原子炉実験所 (木村他)	ThO_2 , Al , SUS , $\text{Fe} \sim \text{Pb}$ 体系中の中性子スペクトル $(E_n : \sim 1\text{keV} \sim 1\text{MeV})$	LiF 体系中の中性子スペクトル
	加速器からの単一エネルギー中性子束の絶対測定 加速器間の相互比較 $\text{Ti}(n, p)$, $\text{In}(n, n')$ 反応断面積	

測定装置の概要		[] : 計画中、 [] : 共同利用
加速器、原子炉等	中性子発生反応	検出装置等
タンデム V, d, G 5MV (p, d, O) コッククロフト 200 kV (2 台)	(中性子発生に 使用せず) d - T	半導体検出器、粒子識別回路 2 パラメータ 4096ch PHA BF_3 シンチレーター ^3He カウンター
〔京大炉 リニアック〕 3MV ベレトロン (NEC, 3UH-HC)	p - Li, d - T	アンチコンプトン型 Ge 検出器 捕獲 γ 線測定用液体シンチレーター
2MV V, d, G	d - T, d - Be, d - Li	くり返し照射装置 50cc Ge(Li) 8000ch PHA
〔京大炉 京大化研サイクロトロン 京大 V, d, G 〔阪大核理研センター AVF サイクロトロン〕〕		
15MeV リニアック		Ge(Li) × 2 4000ch PHA
電子リニアック 46MeV 飛行管 (5m, 10m 20m, 45m)	Pb(e, γ , n)	中性子スペクトル: NE213 有機シンチレーター ^6Li グラス・シンチレーター $^{10}\text{B}-\text{NaI}$ シンチレーター 捕獲断面積: C_6F_6 シンチレーター [C_6D_6 シンチレーター] 1000ch 高速時間分析器 4000ch PHA
原研 2 MV V, d, G " 5.5MV V, d, G " コッククロフト 電総研 コッククロフト	(p - T, d - D) d - T	

核データ測定の概要

研究機関(回答者)	現 在	計 画
京大原子炉実験所 (cont'd) (藤田)	σ_{γ} ($H, Be, C, O, {}^{232}Th$) $E_n = 24 \text{ keV}$ σ_{γ} (${}^{93}Nb, Ag, {}^{127}I, {}^{197}Au, {}^{238}U,$ ${}^{133}Cs, In, {}^{181}Ta$) $E_n = 24 \text{ keV}, 1 \sim 100 \text{ keV}$	
(岡野)	${}^{106}Ru$ の decay	各種短寿命 E.P. について の decay data
(神田)	Be, Pb などの σ_t の温度効果 (熱中性子領域)	
		14 MeV 中性子の研究
九大工(覆部)	$A \approx 100$ の $(n, p), (n, \alpha), (n, 2n)$ 反応断面積 (activation法) $E_n \sim 14 \text{ MeV}$ T-O-F による散乱中性子の角度分布、 エネルギー分布 <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;"> $\sigma_{el}, \sigma_{inel} \rightarrow$ potential parameter 变形 parameter 角度分布, スペクトル \rightarrow pre-equilibrium model の評価 </div> $\sigma_{n, 2n}$	
阪大工 (高橋, 住田)	核融合炉材料の $(n, n'), (n, 2n), (n, f)$ からの 2 次中性子スペクトルの角度依存 Test assembly の中性子スペクトルの角度 依存 $E_n = 0.1 \sim 15 \text{ MeV}$	

測定装置の概要		[] : 計画中
加速器、原子炉等	中性子発生装置	検出装置等
電子リニアック (同上)	Ta(e, γ , n)	(同上)
原子炉(5MW、スイミングプール型)		Ge(Li) PHA 中性子検出器
重水設備 チョッパー Kモネル fast chopper Gd-Eu-B pseudo chopper ^{10}B slow chopper コッククロフト 300kV (現在テスト中) オンライン同位体分離装置 高中性子束炉(30MW) タンデム V, d, G($\sim 4\text{MV}$)	d-T	
600kVコッククロフト AVFサイクロトロン 米国TCC社 CV-28型 p : $2 \sim 24\text{MeV}$ d : $3 \sim 14\text{MeV}$ α : $6 \sim 28\text{MeV}$ ^3He : $5 \sim 36\text{MeV}$	d-T	T-O-Fスペクトロメータ Ge(Li) × 3 on-line computer (USCシステム)
200kVコッククロフト 強力14MeVバルス中性子発生 装置、D $^+$ 及びHe $^+$ 加速	d-T, d-D	液体シンチレータ、ファーストコインシデンス システム T OF 分析系

文責 漢見哲夫